

公開シンポジウム

「世界遺産エジプト、メンフィス・ネクロポリスの未来」

—エジプト、メンフィス・ネクロポリスの文化財保存面から見た遺跡整備計画の学際的研究—

日時：2011年7月2日（土） 14：00～18：00

場所：早稲田大学小野記念講堂

プログラム

- 14：00～14：20 はじめに—プロジェクトの趣旨と概要
吉村作治（研究代表者・早稲田大学名誉教授）
- 14：20～14：40 エジプトにおける遺跡整備計画の現状と今後の展望
近藤二郎（早稲田大学文学学術院教授）
- 14：40～15：00 メンフィス・ネクロポリスにおける保存整備例
青木繁夫（サイバー大学世界遺産学部教授）
- 15：00～15：10 休憩
- 15：10～15：30 アブ・シール南丘陵遺跡および周辺の遺跡管理に向けた調査
河合 望（早稲田大学理工学術院総合研究所客員准教授）
- 15：30～15：50 衛星データを用いたメンフィス・ネクロポリスの遺跡の分布・立地環境調査
惠多谷雅弘（東海大学情報技術センター事務長）
- 15：50～16：10 アブ・シール南丘陵遺跡の三次元デジタルモデル化について
阪野貴彦（東京大学生産技術センター特任助教）
- 16：10～16：30 メンフィス・ネクロポリスの地理情報システム（GIS）による基盤構築の現状と課題
津村宏臣（同志社大学文化情報学部准教授）
- 16：30～16：45 休憩
- 16：45～17：45 パネル・ディスカッション「世界遺産メンフィス・ネクロポリスの未来」
コーディネーター 近藤二郎
パネラー 吉村作治
中川 武（早稲田大学理工学術院教授）
青木繁夫
惠多谷雅弘
河合 望
- 17：45～18：00 研究代表者による総括
吉村作治
- 18：00 閉会

※ 参加ご希望の方は、waseda.inst.egypt@gmail.com にお申し込みください。